

(様式 1-3)

普代村復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 24 年 11 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	2	事業名	海産物等販路拡大・販売促進事業	事業番号	◆C-7-1-1
交付団体	普代村	事業実施主体 (直接/間接)	普代村 (直接)		
総交付対象事業費	29,741 (千円)	全体事業費	29,741 (千円)		
事業概要					
<p>東日本大震災により、本村の基幹産業の一つである養殖コンブをはじめとした水産業が壊滅的な被害を受け、生業を営むことが困難となっています。一刻も早い漁業従事者の生業再建や復興に向けた支援が必要です。このため、漁家収入の安定化に直接影響をあたえる主要生産品であるコンブ、ワカメ類の取扱高を増加させ、水産業の活性化を図るため普代産コンブやワカメ等を一般消費者に P R し、消費拡大を進めることがこの課題解決に大きな効果が期待される。また、安定した生産・販売を確保するため、村の海産物や特産品の販売を行うなど、村外の多くの人たちや観光客との交流を図るとともに、村の特産品 (海産物) の P R 活動、企業訪問等を積極的に行い、販路の拡大や販売促進に努める。</p> <p>なお、当該事業は「普代村災害復興計画」P 13、P 18 に以下のとおり記載されているところ。</p> <p>【復興に向けての施策】 P 13</p> <p>②各種支援策の推進による水産加工業者の再建</p> <p> >>三陸縦貫道への避難路、避難広場の整備、学校の移転を含めた安全対策の検討</p> <p>【復興に向けての施策】 P 18</p> <p>③震災復興事業など P R 活動を強化し、集客力を向上</p> <p> >>津波を克服した「安全・あんしん普代」の P R</p>					
当面の事業概要					
<p>村の海産物や特産品の販売を行うなど、村外の多くの人たちや観光客との交流を図る。また、特産品 (海産物) の P R 活動、企業訪問等を積極的に行い、販路の拡大や販売促進に努める。</p> <p><平成 24 年度> 事業費 17,736 千円</p> <p>普代フェア開催事業: 2,000 千円、観光物産事業: 2,480 千円、網起こし体験事業: 100 千円、トライアル大会事業: 30 千円、海フェスタ開催事業: 9,201 千円、こどもまつり開催事業: 650 千円、ふだいまつり開催事業: 1,200 千円、朝市事業: 100 千円、普代浜ビーチバレーボール大会: 250 千円、普代村特産品インフォメーション事業: 525 千円、復興イベント開催事業: 1,200 千円</p> <p><平成 25 年度> 事業費 12,005 千円</p> <p>普代フェア開催事業: 2,000 千円、観光物産事業: 2,480 千円、普代村特産品インフォメーション事業: 525 千円、ふだいまつり開催事業: 3,000 千円、海フェスタ開催事業: 4,000 千円</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>東日本大震災により被害を受けた漁業者の本格的な水産業の復興に向け、水産業共同利用施設等の整備を進めるとともに、施設で生産した海産物等の P R 促進・販路拡大事業を行う。</p>					

【事業開催状況】					
	震災前	震災後		震災前	震災後
観光物産事業	6回開催	4回開催	朝市	6回開催	0回開催
普代フェア	1回開催	1回開催	ビーチバレー	1回開催	1回開催
網おこし体験	1回開催	1回開催	特産品インフォ	1回開催	1回開催
トライアル	1回開催	1回開催	復興イベント	—	—
こどもまつり	1回開催	1回開催	海フェスタ	—	—
ふだいまつり	1回開催	1回開催			
※震災により水産物の生産が出来なくなり、これに伴い事業の開催が行えないものもあった。					
関連する災害復旧事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	C-7-1
事業名	共同利用施設復興整備事業
交付団体	普代村
基幹事業との関連性	
<p>本事業の開催により、水産業共同利用施設で作られた海産物等の販路拡大や販売促進に努め、漁業従事者の収益性の向上を図る。</p> <p>また、本事業を実施することにより、水産加工処理施設で作られた海産物の消費拡大やイメージアップ、観光客の誘客と村の情報発信、産業の活性化にも効果が期待される。</p>	

(様式 1-3)

普代村復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 24 年 11 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	13	事業名	漁港施設機能強化事業	事業番号	C-6-2																
交付団体	普代村	事業実施主体 (直接/間接)	普代村 (直接)																		
総交付対象事業費	150,000 (千円)	全体事業費	150,000 (千円)																		
事業概要																					
<p>白井・沢漁港へ消波ブロックの整備等を行う。</p> <p>【沢漁港について】</p> <p>震災により防波堤そのものに沈下は見られるものの 30cm 程度であり、災害復旧事業の対象となるほどの被害は認められていない。しかし、海底地盤が総じて沈下しており、この結果、防波堤に來襲する波高が変化していることが判明。(漁港に來襲する波は、水深が浅くなる過程で碎波し、その碎波地点付近では波高が大きく増加することになる。北防波堤付近は、震災による海底地盤の沈下から碎波地点に合致することが判明。) これにより、漁港の北防波堤への來襲波高が 1 割増加することになり、構造安定性が確保できない状況である。このため、消波ブロックを防波堤全面に設置し、施設の安定性を確保するものである。</p> <p>(当初、25~26 年度に事業実施を予定していた、沢漁港について上記震災に起因する被害が発生していることから、早期の復旧・復興が求められており、前倒しして整備することにする。)</p> <p>なお、当該事業は「普代村災害復興計画」P 26 に以下のとおり記載されている。</p> <p>【復興に向けての施策】</p> <p>① 漁港、荷さばき施設等の水産業基盤の早期復旧</p> <p> >> 県漁港の復旧、村漁港の復旧、漁港関連施設等の復旧</p>																					
当面の事業概要																					
<table><tr><td><平成 24 年度></td><td>・白井漁港</td><td>北沖防波堤への消波ブロック整備</td><td>70,000 千円</td></tr><tr><td></td><td>・沢漁港</td><td>北防波堤への消波ブロック整備</td><td>100,000 千円</td></tr><tr><td><平成 25 年度></td><td>・白井漁港</td><td>北沖防波堤への消波ブロック整備</td><td>50,000 千円</td></tr><tr><td></td><td>・沢漁港</td><td>北防波堤への消波ブロック整備</td><td>100,000 千円</td></tr></table>						<平成 24 年度>	・白井漁港	北沖防波堤への消波ブロック整備	70,000 千円		・沢漁港	北防波堤への消波ブロック整備	100,000 千円	<平成 25 年度>	・白井漁港	北沖防波堤への消波ブロック整備	50,000 千円		・沢漁港	北防波堤への消波ブロック整備	100,000 千円
<平成 24 年度>	・白井漁港	北沖防波堤への消波ブロック整備	70,000 千円																		
	・沢漁港	北防波堤への消波ブロック整備	100,000 千円																		
<平成 25 年度>	・白井漁港	北沖防波堤への消波ブロック整備	50,000 千円																		
	・沢漁港	北防波堤への消波ブロック整備	100,000 千円																		
東日本大震災の被害との関係																					
東日本大震災 (津波) により被災した漁港の、地震・津波に対する機能強化のための整備を実施する。																					
関連する災害復旧事業の概要																					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	